

組織名	町田市未来づくり研究所
-----	-------------

1 組織概要

所在地	東京都町田市森野2-2-22 町田市役所 政策経営部 企画政策課
TEL	042-724-2103
FAX	050-3085-3082
URL	http://www.city.machida.tokyo.jp/shisei/miraidukurikenkyujo/index.html
e-mail	m2ri@city.machida.tokyo.jp
設立	2013年4月1日
設置都市等	東京都町田市
代表者	所長 市川宏雄〔明治大学名誉教授〕

2 組織動向

(1) 沿革	
設置経緯	町田市が2013年4月に、社会経済情勢の変化に伴い、市が直面する課題に関する調査及び研究を行うために、政策経営部企画政策課内に設置した。
見直しの動向	検討中
役割(2024年時点)	政策課題に関する調査及び研究等
(2) 組織体制	
設置形態(択一)	☒ 自治体の内部組織 ☐ 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) ☐ 公益法人(財団法人・社団法人) ☐ 大学の附置機関 ☐ 広域連合 ☐ その他(具体的に:)
常勤職員数	4 人
うち常勤研究員数	3 人
非常勤研究員数	人
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	☐ 専門的な知識を有した研究員の採用 ☒ 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) ☒ 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 ☒ 設置市の企画部署と連携した研究の実施 ☒ 設置市の関係部署と連携した研究の実施 ☐ その他(具体的に:) ☐ 特に行っていない
庶務体制	研究員で分担して行っている。
市民参加、外部連携	2014年度に早稲田大学・首都大学東京と連携し、町田市公共施設マネジメントに関する研究を実施 2015年度に八王子・立川と連携し、八王子・立川・町田における商業集積地来訪者の流動分析を実施 2019年度に町田市内の団体等と連携し、市民参加型ワークショップを行いながら、「GREEN×PLAZA」の町田市での実現可能性について、研究を実施 2020年度と2021年度に東京都市大学と連携し、2050年の未来の町田市について、シナリオプランニングという手法を用いた共同研究を実施

(3) 会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2024年度予算	11,550	千円
2023年度決算	11,979	千円
2022年度決算	7,799	千円
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1) 活動実績		
定期刊行物		
(2) 活動のマネジメント状況		
ア テーマ決定 (複数選択可)	☒ 設置市からの要請 ☒ 外部有識者等からの助言・示唆 ☐ 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 ☒ 貴団体・組織で自ら発案 ☐ その他(具体的に:)	
イ 情報発信 (複数選択可)	☒ 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う ☒ 設置市の関係部署に、報告や提言を行う ☒ 設置市の市内の広範囲に、成果物を配布する ☒ 報告会を実施する ☒ 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する ☒ その他(具体的に: 市内部に設置する研究所運営委員会において報告等をする) ☐ 特に行っていない	
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	☐ 設置市の行政評価制度により評価を受けている ☒ 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている ☐ 外部有識者から評価を受けている ☒ 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている ☐ その他(具体的に:) ☐ 特にそういう機会はない	

4 特記事項

研究員の業務分担	管理職(課長級)1名、係長1名、主任2名
研究員の専門性育成の手立て	○各種研修や講演会への参加
研究員のキャリアパス等	1)企画政策課→当研究所 2)(公財)東京市町村自治調査会(派遣)→当研究所 3)資産税課→当研究所 4)議会事務局→当研究所
その他	

5 2024年度に実施した調査研究

調査研究名	調査研究の概要
多摩のリーディングシティを目指すための調査研究	町田未来都市研究2050では、不確実な将来を予測するため、市に起こり得る4つの未来シナリオを描いた。 6分野86指標の都市構成要素を数値化し、都市特性を客観的に評価したJPC（Japan Power Cities）2023（森記念財団）では、評価された159自治体中（2023年）、2年連続で80位以下という順位であり、多摩地域の府中市・三鷹市・立川市・八王子市とは大きく水をあけられる結果となった。評価対象となった2020年以降から改善が見られていない。 そこで他自治体との比較を通して、町田市を多摩のリーディングシティに押し上げるための提言を行うことを研究目的とした。